



今、森から考える

これからの社会で

私たちは森とともに

どのように生きていくのか？

森を伐る

この講座では森を伐ることから考えます

申込締切
6月25日(月)
必着

京都大学フィールド科学教育研究センター 第22回 公開講座 2012年7月27日(金)～29日(日)

日程
会場

平成24年7月27日(金) 13時～7月29日(日) 12時(2泊3日)
京都大学フィールド科学教育研究センター 芦生研究林(京都府南丹市美山町芦生)

プログラム

7/27(金)「芦生研究林の概要」中西 麻美(フィールド研・助教)

「なぜ森を伐るのかーこれからの社会の中での森とのつきあい方」長谷川 尚史(フィールド研・准教授・芦生研究林長)

「森を消費するわたしたちー資源利用はどのように変わってきたか」坂野上 なお(フィールド研・助教)

「森を伐ると環境はどう変わるの？」徳地 直子(フィールド研・准教授)

「樹木の識別入門」芦生研究林 技術職員

7/28(土) 天然林の観察(午前中は上谷を、午後は[健脚・木を測る・ぶらつき]の3コースに分かれて歩きます)

7/29(日)「産業遺産を歩こうー原生的な森林に残る人間の軌跡」中島 皇(フィールド研・講師)

交通手段

JR園部駅より送迎バスまたは自家用車

定員

30名(応募者多数の場合は抽選、小学生以下は不可、中学生は保護者同伴)

受講料

8,200円(中高生は4,100円)その他、宿泊費など 約17,000円 が必要です

申込方法

電子メールまたは往復はがき(住所、氏名、フリガナ、年齢、性別、
昼間の連絡先(携帯電話・FAX・Emailなど)、交通手段(送迎バス・自家用車)を明記)

問合先

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町 京都大学農学研究科等教育・研究協力課研究協力掛
電話 075-753-6411/FAX 075-753-6005/電子メール sympo@adm.kais.kyoto-u.ac.jp

